

第二十二回「蛸と平家琵琶のタビ」の案内

ふるさと坪沼実行委員会主催  
生出市民センター 共催

七月四日(土)午後六時過ぎより神社境内で開催されます。  
坪沼も最近では自然豊かな蛸の里として有名になり、このイベントも仙台の夏の風物詩としてすっかり定着し、近郊から家族連れなどたくさんの方がいらしてあります。数少ない平家琵琶の伝承者後藤光樹先生の幽玄なる調べはぜひお聞きいただきたいと思ひます。  
地域おこしに取り組み実行委員会の組織も再編成されてより二年目、蛸の生息地を整備したりと、新たな試みもスタートしました。



また子供たちも祭囃子や手作りの行灯で参加しますので応援をお願いします。  
模擬店なども多数出店されますので、どうぞお越しください。

ご祈祷のご案内

午前九時より午後五時頃まで随時執り行います。その他の時間も可。通常はおりますが所要にて不在もありますので事前にお電話でお問い合わせ下さい。

◇ご家族や個人の御祈禱

家内安全・身体健康・合格祈願・八方除・方位除・心願成就・病氣平癒・必勝祈願・お宮参り・七五三詣・安産祈願 等

◇交通安全祈願・車輜清祓 車購入時

◇厄祓(厄年表 数え年) 早めにお祓いをして!

男 二十五・四十二・六十一歳...本厄  
女 十九・三十三・三十七歳...本厄

◇会社や団体の祈願

商売繁盛・社内安全・安全祈願・必勝祈願・合同厄祓・還暦祓 等

◇神社から出向してのお祓

家祓・地鎮祭・火入れ式・解体祓・上棟祭・井戸祓・木伐祭・ホテル等での団体厄除祈願等

◇家相・年回りの相談

ご不明な点、お気軽にどうぞ。



夏越大祓 七月二十一日 午後二時

半年に一度個々の罪穢れを祓い清めると共に残り半年の御加護を祈ります。今年をはじめ皆さんの参列をいただいて行います。めずらしい茅の輪くぐりもする予定です。どうぞお誘いあわせ半年に一度のお祓いをお受け下さい。

※参列自由ですので、御都合付けてお越し下さい。出来ない場合は、神社で差し上げる形代(大形)で各自お祓いをして、当日まで神社にお持ち下さい。

御奉納のお願い

今後も引き続き季節ごとにきれいな花が咲き誇る境内にしたいと思ひます。めずらしい花などありましたら何卒御奉納をお願い申し上げます。

編集後記

最近、子供たちが神社に寄り道をしていきます。大人の皆さんも少しでもゆとりを作って、ただただ神社にいらしてください。そういうことが今の世の中大切だと思います。神社がどうして坪沼の真中にあるんでしょうか?

坪沼八幡神社社報

平成二十五年 伊勢神宮式年遷宮

奉祝 天皇陛下ご即位二十年



坪沼の里を見守る魔除けの狛犬

神の恵みと祖先の恩とに感謝しましょう

◆毎月一日・十五日をはじめ、折にふれ、神社をお参りしましょう

挨拶

畏くも天皇陛下におかせられては御即位二十年を迎えられ、また天皇皇后両陛下御結婚五十年の記念の年でもあり、誠に御目出度く、御皇室の御栄を祈念申し上げますと共に、今年十月二十四日県の奉祝大会も予定されておりますので、氏子こぞつてお祝い申し上げますと存じます。

さて、今年も早いものでもう半分、稲穂も青々と美しい田園風景が目まぶしい季節となりました。

氏子崇敬者の皆様には、諸祭儀はもとより神社護持発展にお力添えを賜り深く感謝申し上げます。

最近では鎮守の森を心の拠り所としてお参りになる方も少しずつ増えていくように見受けられますが、今後とも神様と皆さんの中取り持ちとして、神社にお参りする心、祈る心を大切にしてお参りしてまいりたいと思ひます。

虫送り神事

神社では旧の六月十五日と記してありますが、農作物の害虫を駆逐し、その年の豊作を祈願する目的で伝統の行事「虫送り」が行われております。何うと日にちについては、六月四日の「ホシ」の日や明るる五日であったり新暦・旧暦など家によって様々であり、全国的にも一様にあらず、伝統を守る立場としては大切なことであるとお分りになる方はお教え頂ければ幸いです。さて、坪沼では神社で虫送りの祝詞をあげ祈禱した御神符をお配りし、各家では農作物に蝗(稲穂)虫がつかないようにとこれを竹にさし田の水口に立てる風習となっております。古い風習で全国的に今でも様々な形態で行われており、おにも初夏の夜、松明をたいて、藁人形で悪霊にかたどり、害虫をくくりつけて、鉦や太鼓をたたきながら行列して村境にいき、川などに流すところもあります。実盛祭ともいいます。申し上げたいのは、殺虫剤などない時代ではありましたが、昔の人は、虫として私たち人間と同じ神様から頂いた大切な命をもつ生き物である、しかし私達人間も食べなければならぬのだから、害なしにどこか山奥にでも行っておくれ」と、殺生するのではなく遠く「送る」という考え、今の世にも大切なことではないでしょうか。



例大祭齋行

四月十五日、例大祭が齋行されました。それに先立ち十一日の土曜日には、午前十時の神幸祭に続き、中川区の担ぎ番で夜七時のお山入りまで、勇壮な神輿渡御が行われました。



子供みこしも坪沼小学校まで同行し元氣よくまわりました。今年の子供みこしは「坪小おやじの会」で補修や塗装・飾り付けをしていただきましたので、子供たちの笑顔と同じに光り輝いておりました。さて、各御旅所では、祭囃子が演奏され、地域の皆さんや、里帰りされた産子さんたちが集まり、お神輿を迎えました。



小学生の巫女さんたちも春休みに練習してきた浦安の舞を各所で一生懸命舞いました。

今年の神輿渡御も大勢の供奉する人たちの協力で、伝統のままに滞りなくお山入りとなりました。境内では神楽殿で御神楽や余興・子供くじ引き大会、音あそび手作りコーナーなどが行われ、出店も出て夜遅くまで賑わっております。

次いで十二日の日曜日は、奉祝祭として午前十一時より神事が執り行われました。例大祭本祭は公であるのに対し、いわば個々の祭儀であります。氏子関係各位をはじめ遠近より大勢の崇敬者が集い盛大に齋行され、終わりに敬神婦人部の協力を得て直会が行われました。午後よりは、神賑行事が行われ、生出剣聖会を中心に太白区西部地区剣道交流会後援により奉納少年少女剣道大会が開催され元氣いっぱいに日ごろの成果を發揮しました。続いて協

力会企画運営により演芸大会が行われました。今回はプロの若手漫才、大正琴の演奏、好評の奇術や女子大



加藤八郎氏と特別ゲストの小野くみ子氏、銀杏町カラオケクラブ他有志の皆さんによる歌謡舞踊ショーが行われました。カラオケ大会では地元坪沼カラオケクラブのメンバーをはじめ傲慢のどを披露、最後は福引大会となり豪華景品を目当てに大勢集まり盛り上がりました。両日とも協力会のメンバーが模擬店の出店など、縁日を盛り上げました。PTAコーナーも盛況でした。

お祭り期間中、何とか天気もち、参加された方は楽しいお祭りを大いに満喫されておられました。



例大祭は、年に一回行われる坪沼地域一番の行事として、総代若長をはじめ関係各位また多くの氏子崇敬者のご奉仕、ご協力により滞りなく終了致しました。

例大祭協賛企業御芳名(順不同)

- 鳴原基礎殿
- 仙台カナワホーム殿
- 阿部善産業殿
- 大青工業殿
- 大沼建築殿
- 菅原工業殿
- グリーンシシカントリークラブ殿
- 味噌醤油 川熊殿
- 石川宮板殿
- 嶺岸石油殿
- ひろせ川交通殿(乗合タクシー提供)
- 友和電設殿
- 成和電気殿
- 菅野電氣管理事務所殿
- J A 生 出 支 店 殿
- カンノ工業殿
- 心布乃里殿
- 後藤牧場殿
- 茂庭荘殿
- エゴジプロダクツ殿
- ローン坪沼店殿

※御協賛やご祝儀、出店の売り上げなど皆様のご協力でお祭りが盛大に執り行うことができます。誠に有難うございます。



行事報告

- 元日祭齋行 一月一日  
新年の家内安全合同祈願祭
- どんと祭齋行 一月十五日  
正月飾りのお焚き上げ
- 節分祭齋行 二月三日  
悪災除・追儼の豆まき
- 建国祭齋行 二月十一日  
建国の古を偲ぶ祝祭、県民大会参加
- 祈年祭齋行 三月一日  
五穀豊穰を祈る大祭
- 六月十四日 氏子会総会  
各地区氏子の代表が出席し平成二十一年度総会が開催され、提出された議案は原案通り承認されました。今年度も神社の御事につきまして氏子の皆さんのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご奉納(順不同・六号以降)

- 神前用椅子 菅原 拓殿
- 調度品 佐藤みさ子殿
- 献花 佐藤甚太郎殿、菅原卓次殿
- 献木 菅野正男殿、鈴木恵理殿
- 時計 菅野とし殿、佐藤レイ子殿
- 掃除用具 坪沼敬神婦人部 他次号

協力会だより

例大祭の演芸大会の運営にあたり、幾度も会合を重ねて企画し、準備からはじまり駐車場整理や片付けまで全般的に取り切つていただきました。模擬店の食券については氏子の皆さんにも売りに協力戴きました。その他お正月やらどんと祭やらいろんなことにご協力いただきました。

敬神婦人部だより

四月十日例大祭を前に、恒例の清掃奉仕が行われました。奥様方三十人以上が集まり、また総代さんたちも一緒に参加しました。茶話会も楽しいひと時でした。お祭りでは大いに腕を揮って頂きました。

カラオケクラブ会員募集中

お祭りの歌謡ショーでおなじみ加藤八郎先生に、毎月第一・三木曜(予定)の二回、午後七時からご指導をいただいております。楽しみながら、ストレス発散にもなり歌も上手になりますので、健康のためにも入会してみませんか?月謝一千円で現在十名ほどが参加しております。

